

平成 29 年 2 月 2 日

環境大気研究等担当各位 殿

大気環境学会 環境大気モニタリング分科会

大気環境学会 環境大気モニタリング分科会 第 40 回研究会のご案内

謹啓 時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、大気環境学会の環境大気モニタリング分科会は環境大気モニタリングに関する研究会を開催しております。光化学大気汚染は、依然として環境基準達成率が非常に低い状況で推移しており、我が国の大気環境問題の主要な課題ですが、平成 28 年度の首都圏は、従来と比べて注意報発令日数が大きく減少しました。

そこで、当分科会では、今年度夏季の事例報告とともに、近年の光化学大気汚染問題について考えるために、国の動向と併せて、関東地域とともに、東アジアにおける光化学大気汚染について理解を深めることを目的として研究会を開催します。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。なお、研究会は大気環境学会の会員でなくても参加できます。

記

日 時 : 平成 29 年 3 月 10 日 (金) 13 時 30 分 ~ 17 時 (13 時受付開始)

会 場 : 江東区文化センター 大研修室

(東京メトロ東西線 東陽町駅 地図参照)

代表者 : 米持 真一 (埼玉県環境科学国際センター)

世話人 :	賢持 省吾 (東亜 DKK)	小松 宏昭 (神奈川県環境科学センター)
	齋藤 勝美 (イサラ研究所)	齋藤 伸治 (東京都環境科学研究所)
	戸矢崎 保雄 (紀本電子工業)	内藤 季和 (千葉県環境研究センター)
	中嶋 吉弘 (東京農工大学)	長谷川 就一 (埼玉県環境科学国際センター)
	平野 耕一郎 ((公社)日本環境技術協会)	三笠 元 ((公社)日本環境技術協会)
	水野 裕介 (堀場製作所)	森 育子 (大阪府立環境農林水産総合研究所)

テーマ名 : 光化学大気汚染の近年の動向

演題名・講演者氏名 (敬称略)・所属 :

- (1) 最近の光化学大気汚染について / 船越吾朗 (環境省水・大気環境局大気環境課)
- (2) 平成28年度夏季の事例発表
 - ・東京都の事例 / 飯村文成 (東京都環境局大気保全課)
 - ・千葉県の事例 / 浅川達志 (千葉県大気保全課)
 - ・埼玉県の事例 / 萩原義久 (埼玉県大気環境課)
- (3) 関東平野の夏季光化学大気汚染の動向と気候影響 / 吉門洋 (日本気象協会)
- (4) 飛行機、島嶼、高山山上で測った越境大気汚染—エアロゾルとオゾン— / 畠山史郎 (埼玉県環境科学国際センター)

(座長 : 米持真一)

参加費 : 無 料

資料代 : 1,000 円

定 員 : 80 名

参加ご希望の方は下記に E-Mail でお申し込み下さい。

環境大気モニタリング分科会 (<https://sites.google.com/site/atmospheremonitoring/>)

世話人 (事務局) 賢持省吾 (東亜 DKK)

E-Mail : jsae-monitoring@toadkk.co.jp

Tel : 042-563-5955 / Fax : 042-563-5969

会場案内図



【電車利用の場合】

東京メトロ東西線「東陽町」駅下車 1番出口より徒歩5分

【バス利用の場合】

1. JR 錦糸町駅または都営新宿線住吉駅より 東 22 系統「東京駅北口」⇔「錦糸町駅」
2. 都営新宿線東大島駅より 門 21 系統「東大島駅」⇔「門前仲町」
 - 1.2.とも「江東区役所」下車徒歩3分
3. 「亀戸駅通り」より 都 07 系統「錦糸町駅」⇔「門前仲町」
「東陽町駅」下車徒歩5分